

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二・二二七二・〇七

労働者の怒り 思い知れ

不当処分弾劾一たび貫徹 1ヶ月間の順法闘争 突

解雇二十名を始めとする一一九名にも及ぶ超反動不当処分への怒りをたぎらせ二九日始発・始業時より全組合員が非協力・順法闘争に突入した。各駅に大量の白腕・公安官・採時要員の張りつけを行い、闘争圧殺と不当処分を狙う当局の反動体制をはねのけ、全線区で闘いが貫徹され千葉管内はもろろん、首都圏ダイヤも軒なみ乱れるなど初日から当局に悲鳴をあげさせる大成果をかちとっている。われわれの怒りはこんなものではない。不当処分撤回、「61・3ダイヤ改」阻止まで、長期強じんを闘いを断固貫徹しよう。

怒りの順法に悲鳴あげる当局

当局は、「総武緩行・快速、成田線、総武本線、内房、外房、木原線はもとより、横須賀線も乱れる中で運休十二本、遅れは六百六十本、六三万人の足に影響」と、初日から悲鳴を上げている。

当然だ。これはまだわれわれの怒りのほんの一端だ。

労働者の「首切り反対」の切実な声に耳を傾けようとしなければかりか、要求したことをもって全く不当にも労働者の首を切り、処分する、こんなやつらが、のうのうとしていることなど絶対に許せない。労働者の殺生与奪の権利をもっているんだとばかり思い上っている当局に目にも見せてやろう。

言論・思想を処分理由に

今回の不当処分は、まさに破防法だ。何んと、第十回定期大会に代議員として出席し、方針討論に参画したことをもって重大処分を強行している。職場から選ばれて大会に出席する。職場の声を発言する、当り前のことだ。

これでは、言論の自由はもろろん、組合そのものを認めないということだ。こんな違法・不当・デタラメな処分があるか。

これに黙っていたら、発言どころか、政府・当局の施策に反対の考え方や疑問をもっていること事態が「問題」とされてしまう。

これを絶対に許すな。

全国から続々激励・カンパ

不当処分に対し、全国から続々と激電やカンパ、激励の電話が殺到している。三里塚・芝山連合空港反対同盟は「労働千葉と共に最後の勝利まで闘いぬく」緊急声明を発売し、全国の闘う人々に労働千葉を守れと檄を発している。全国の怒りの声と結合し、一切の弾圧・反動をはねのけ、順法闘争を断固貫徹しよう。二月二日、反処分、「61・3ダイヤ改」阻止、第二波突入総決起集会に総結集し、不当処分への燃えるような怒りで第一波を上まわる第二波ストへ一歩、進撃しよう。

解雇20人、停職28人

120人の処分を発令
スト権スト以降最大
他労組にらみ強硬姿勢
千葉 徹底抗戦の構え

きょうから順法闘争

処分に強く反発
ストの正当性改めて主張

千葉動力車労働組合

首都圏ダイヤ乱れる

63万人の足に影響
千葉動力車労働組合 順法闘争へ突入

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！